

持続可能な社会の実現を目指す、“四方よし”の伴走者に。

※四方よし=三方よし[売り手よし、買い手よし、世間よし]+未来よし

対 象

企業・NPO等の支援業務に携わっている方、金融業界・ファンドなどで他社への融資・コンサル業務に携わっている方、行政職員、士業の方など、支援業務を行っている方。

事業者、または組織内において、新規事業や社内ベンチャーの立ち上げに関わっている方や、経営戦略を立案・実践している方、又は今後実践する方。

原則、全9回通して参加できる方。 ※やむを得ない場合はご相談下さい。

卒業生のDATA ・年齢層 20代～60代 ・男女比 6(男性):4(女性) ・属性等 メーカー/金融機関/介護事業/商社/広告代理店/小売業/人材派遣業/アパレル会社経営/保育園経営/自営業/創業予定者就労支援/弁護士/税理士/中小企業診断士/保健師/建築士/茅草職人/住宅研究者/フォトグラファー/僧侶/教員/大学教授/NPO職員/行政職員/大学院生/高校生/高校教諭/社会保険労務士/デザイン会社経営/不動産会社経営/寝具製造卸経営/土産物店経営/市会議員/消防士/財団職員/製薬会社勤務/電機メーカー勤務/その他多様な属性

授 業 日 程

2025年6月28日 / 7月19日 / 8月9日 / 9月27日 / 10月18日 / 11月8日 / 12月13日 / 2026年1月24日 / 2月14日

※いずれも土曜日 13～17時 ※別途、公開の課外授業(協会主催)を11月頃に実施予定(10期塾生は無料で参加できます)

会 場

GROVING BASE 京都市営地下鉄五条駅徒歩5分 / 京都市営地下鉄四条駅徒歩9分 / 阪急京都線烏丸駅9分

大正大学 京都アカデミア 京都市営地下鉄三条駅徒歩10分 / 京阪祇園四条駅徒歩12分 / 阪急京都線京都河原町駅徒歩13分

ACWA BASE JR梅小路京都西駅徒歩9分 / 京都市バス七条千本駅徒歩3分

他、京都市内会場

概 要

定員:20名 受講料:220,000円(税込) ※分割払い可 募集期間:5月1日(木)～6月13日(金) 24:00

申込方法:右のORコード(Googleフォーム)より「個人情報の取り扱いについて」に同意の上、基本情報を記入して送信ください。
その後、返信メールの案内に沿って、「志望動機(400文字程度)」「自分が実現したい未来と解決したい課題について(A4用紙1枚程度)」を、(innovation.curator@gmail.com)までお送りください。書類選考にて可否を判断し、6月下旬にご連絡いたします。



卒 業 生 の 声

小野寺 亮太さん 第8期生 アトツギラボ代表 / 京都市役所 アトツギオタクとして活動中! <https://note.com/helloryoota85>



この塾に参加して一つ確実に言えるのは、「自問自答」する時間が圧倒的に増えました。これまでやりたいことは何となくあって、実践してきたつもりですが、まだまだぼんやりしていました。それが塾長、塾生、講師の方々との対話を経て、自分の言語化が進み、自分のやりたいこと・自分だからこそできることの解像度が高まっていく感覚がありました。個人的には、講師陣の皆さんの現在の活動の源泉(ルーツ)を聞いたのが印象的で、自分自信を深掘りするヒントになりました。卒業後はアクセル全開で、“アトツギオタク”として走り続けています。塾を通じて様々な出会いやご縁が広がったのも大きな財産です。何かに踏み出したい・挑戦したい人、共に学びましょう!

部 佳恵さん 第9期生 製薬メーカー会社員



塾で様々な講師の方の話を聞く中で共通して感じたのは、課題と感じたことを自分事として突き詰めてやり続ける力でした。私自身、課題と感ずることは自分の中にも周囲にもありましたが、突き詰めない言い訳をしていることに気づき、とにかくやってみようと思ったことは大きな一歩でした。塾の同期メンバーのプロジェクトの壁打ち相手をしながら、自分へ喝を入れている時もありました。何か変えたい、変わりたいと思っている方がいたら、この塾はきっと良いキッカケになると思います。

お問い合わせ：一般社団法人イノベーション・キュレーター協会

〒600-8813 京都府京都市下京区中堂寺南町134番地 ASTEM棟8階 innovation.curator@gmail.com

※本事業はこれまで京都市の補助事業としてASTEMが実施していましたが、第8期より一般社団法人イノベーション・キュレーター協会にて実施しています。
主催:(一社)イノベーション・キュレーター協会 共催:京都市



私たちのイノベーションを、京都から。

INNOVATION CURATOR JUKU 2025-2026

INNOVATION CURATOR ASSOCIATION

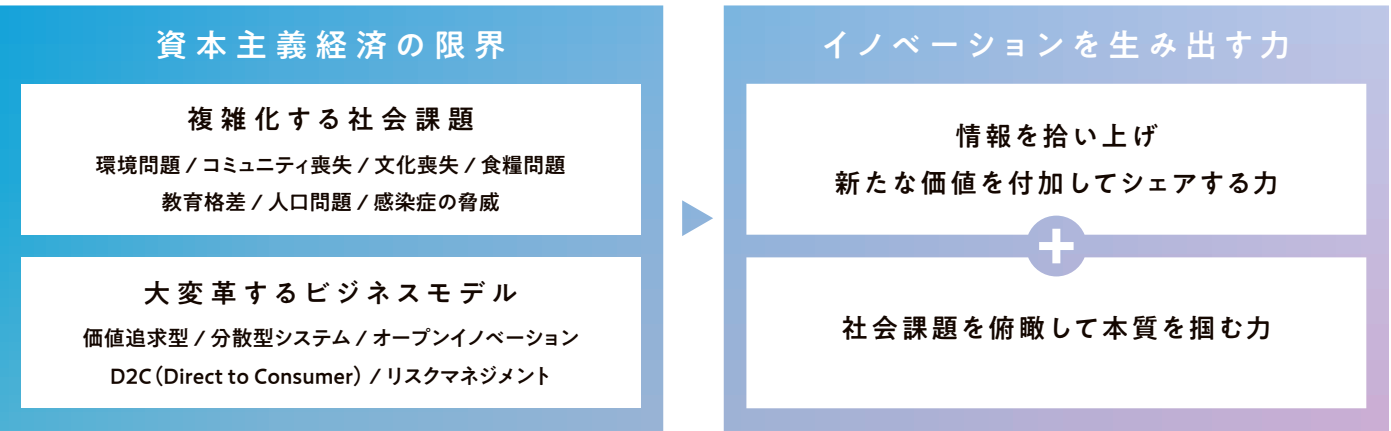
イノベーション・キュレーター 塾
第10期塾生募集

INNOVATION CURATOR

激変する社会での方位磁針となるイノベーションを。

「イノベーション・キュレーター」とは？

社会課題を解決すること、課題を生まないことを目指し、事業や組織をイノベティブに導く人のことです。イノベーション・キュレーター塾では、目の課題に対する答えを探すのではなく、多様な視座から問いを立て、未来に向けて社会にインパクトを与える人材を育成します。



実現したい未来をともに創る、イノベーション・キュレーターはそんな存在です。

常識を疑い、自分を確かめ、仲間と語り、行動する塾。

イノベーション・キュレーターとして、知識を身に付けつつ、実践する力・伴走する力を養います

知識 × 実践

ソーシャルチェンジの実践の場で活躍するゲストスピーカーの方々と、自らもソーシャルビジネスを実践している高津塾長のセッションによる授業を行います。ひとりひとりが内省し、自らのプロジェクトを企画、塾生同士によるブラッシュアップを行い、成功と失敗を重ねながらマイプロジェクトを実施します。プログラム全体を通して、卒塾生がサポートを行います。



塾長メッセージ

高い視座に、自らの実践を加え、社会を動かす人に。

2015年に誕生したイノベーションキュレーター塾は、社会課題に正面から向き合い、解決だけでなく、課題を生まない社会を創ることを目指してきました。この塾では、知識の習得にとどまらず、講師や仲間との深い対話、そして自らの実践を通じて、確かな力を育んでいきます。歩みを重ねた先に、きっとこれまでとは違う自分と出会えるはずです。社会を変える一歩を、ここから始めましょう。

塾長 高津玉枝 イノベーションキュレーター協会 代表 / 株式会社福市 (Love&sense) 代表 一般社団法人日本フェアトレードフォーラム 副代表



卒塾後のつながり、拡がり。

伴走と実践

卒塾後は、自身の事業活動に活かしている方、個人や事業者の伴走支援をしている方などそれぞれです。各々が新たなつながりや拡がりをつくりながら、社会課題を生み出さない社会をつくる「イノベーション・キュレーター®」として全国で活躍しています。



イノベーション・キュレーターリスト

DAY1 06/28

科学的認識から量子的認識×身体知×イノベーション



大室 悦賀 OHMURO Nobuyoshi

京都市ソーシャルイノベーション研究所所長
長野県立大学グローバルマネジメント学部教授
長野県立大学大学院ソーシャルイノベーション研究科長

一橋大学大学院商学研究科博士後期課程満期退学。一般企業、行政を経て現職。専門分野はソーシャルイノベーション。現在はイノベーションアイデアの創発を数学や哲学などをもとに研究し、それを可能にする思考方法などを教授している。著書には『サステナブル・カンパニー入門』学芸出版社、『入門企業と社会』中央経済社、『ソーシャル・ビジネス・ケース』中央経済社、『ソーシャルイノベーション』NTT出版などがある。

DAY3 08/09

アート×パーキンソン病×豊かに生き合う



河野 由季 KOHNO Yuki

認定NPO法人てんびん代表理事
有限会社ジョイコーン専務取締役

有限会社ジョイコーンに入社後、EC事業を推進し、2011年に大手ECサイトで新人賞を受賞。医師とのボランティア活動を通じてパーキンソン病当事者と出会い、2022年にパーキンソン病支援団体NPO法人てんびんを設立。2024年には認定NPO法人格を取得、世界パーキンソン病学会オフィシャルパートナーに選出。現在は支援拠点「プラトーハウス」設立に向け、国内外の患者団体と連携しながら啓発・支援活動を展開している。

DAY5 10/18

塾長より まとめと振り返り

塾長自らのソーシャルビジネスの立ち上げの経緯、試行錯誤して生まれた社会価値を通じて、イノベーションを起こしていくstepを解説します。同時にゲストスピーカーの学びを振り返り、塾生それぞれのマイプロジェクトの進捗を確認します。

DAY8 1/24

マイプロジェクト深掘



ウスビ・サコ Oussouby SACKO

京都精華大学 元学長 / 同大 名誉教授
東京都立大学法人 理事
東京都立大学 特任教授
2025年日本国際博覧会協会 副会長 / 理事 / シニアアドバイザー

マリ共和国生まれ。国費留学生として北京語言大学、南京東南大学で学ぶ。91年来日、99年京都大学大学院工学研究科建築学専攻博士課程修了。博士(工学)。専門は空間人類学。「京都の町家再生」「コミュニティ再生」など社会と建築の関係性を様々な角度から調査研究している。京都精華大学人文学部教員、学部長を経て2018年4月同大学学長に就任(〜2022年3月)を経て現職。主な著書に『「これからの世界」を生きる君に伝えたいこと』(大和書房)、『アフリカ出身 サコ学長、日本を語る』(朝日新聞出版)など。

DAY2 07/19

感謝×思いやり×あざとさ



河口 真理子 KAWAGUCHI Mariko

立教大学社会デザイン研究科特任教授
三菱化工機(株) 社外取締役
一般社団法人グローバル・コンバクト・ネットワーク・ジャパン理事
NPO法人日本サステナブル投資フォーラム理事
公益財団法人 WWFジャパン理事

気候変動問題、水資源や鉱物資源不足、森林減少砂漠化、生物多様性の損失、グローバルな貧富の差の拡大の問題など、私たち人類が直面する問題をどう乗り越えて、いかに持続可能な社会に作り替えていくのか。そのために企業の立場(CSR)、投資家の立場(ESG投資)、生活者の立場(エシカル消費)からすべきことは何か、をテーマに研究、提言、発言をしている。著書:『ソーシャルファイナンスの教科書―「社会」のために「あなたのお金」が働くということ』など。

DAY4 09/27

良心×えがお×みらい



宮田 博文 MIYATA Hirofumi

株式会社宮田(HD) 代表取締役社長
株式会社宮田運輸 代表取締役会長
株式会社宮田開発 代表取締役社長
一般社団法人こどもミュージアムプロジェクト協会 代表理事

高校卒業後、祖父が創業した宮田運輸に入社。ドライバーからスタートし、専務などを経て2012年、創業45周年を機に父の後を継いで社長に就任。同社のトラックが起こした死亡事故をきっかけに始めた、トラックに子どもの絵をラッピングして、事故抑止につなげる仕組み「こどもミュージアムプロジェクト」は国内だけでなく、中国、韓国など海外の官公庁、企業からも大きな注目を集めている。著書:『社長の仕事は社員を信じ切ること。それだけ。』(かんき出版)

DAY6 11/8

マイプロジェクトのブラッシュアップ

イノベーション・キュレーターとは?を問いかけ、イノベーション・キュレーターが社会で果たすべき役割を確認し、キュレーターとして必要な要素を学びます。伴走するとはどういうことなのか、塾生のそれぞれのマイプロジェクトのステップに応じたブラッシュアップの体験を通じて会得します。

DAY7 12/13

実践に向けてのレクチャー

卒塾に向けてマイプロジェクトの実践を加速できるよう、塾生同士のブラッシュアップを通してキュレーターとして必要な要素を改めて振り返り、お互いに問いを立てる力を磨きます。伴走者として事業や組織にどう働きかければいいのか、卒塾後も見据えて塾生同士で本質をみる力を体得していきます。

GRADUATE 02/14

卒塾式

最終回は、9か月間の塾を通じて作り上げたマイプロジェクトの実践による効果や成果、課題、そして塾での学びを発表し、イノベーション・キュレーターとしての決意表明を行います。

